



「安心感」の土台の上に

教頭 宮嶋 克英

【教育活動に関する項目】		R7年度 達成率	R6年度 達成率	■A ■B ■C □D			
学習	学校は、学力向上に取り組んでいます	91	91	40	52	8	
	学校は、学ぶ意欲を育てています	92	95	43	50	8	
	学校は、ふるさと学習に取り組んでいます	96	95	53	43	4	
心	学校は、思いやりのある言葉遣いができるように指導しています	89	92	38	52	11	0
	学校は、人よりよく関わる力を指導しています	95	96	44	51	5	
	学校は、目当てに向かって努力する大切さを指導しています	97	97	56	41		
	学校は、体力づくりに取り組んでいます	94	96	41	53	6	0
体・命	学校は、登下校の安全への対策をとっています	92	93	38	54	8	0
	学校は、学習しやすい安全な環境を整えています	96	96	46	50	4	
	学校は、保護者や地域の人々と関わる機会をとっています	98	98	50	48	2	
連携	学校は、保護者やお子さんの相談にのっています	95	97	51	44	5	
	学校は、教育方針や教育活動の様子を伝えています	98	97	54	44	2	

【子供の育ち、子供との関わりに関する項目】		R7年度 達成率	R6年度 達成率	■A ■B ■C □D			
全般	お子さんは、楽しく学校に通っています	93	96	59	34	7	0
学び	お子さんは、いろいろなことに挑戦しています	87	91	39	48	12	0
	お子さんは、友達との学習を通して「分かった」「考えが深まった」という達成感を感じています	85	83	31	54	14	1
	お子さんは、家庭学習を進んで行っています	62	60	20	41	29	10
	お子さんは、本を読むことが好きです	53	56	27	26	36	11
	お子さんは、節文の心を大切に、礼儀正しく過ごしています	78	79	18	60	21	1
	お子さんは、友達と仲よく生活しています	95	94	57	38	5	0
心	お子さんは、挨拶をしています	82	82	32	50	16	0
	お子さんは、手洗いや歯みがきをしています	90	91	37	52	10	1
	お子さんは、正しいマナーで食事をしています	76	78	12	64	23	0
	お子さんは、元気に体を動かして遊んでいます	86	87	48	37	13	0
家庭	お子さんは、学校での出来事を話してくれます	86	85	41	45	11	0
	お子さんは、悩み・心配事を話してくれます	83	82	35	48	14	0
関わり	おうちの方は、お子さんが思いやりのある言葉遣いができるように声をかけています	92	92	32	60	8	0
	おうちの方は、お子さんのいいところを見つけてほめています	93	93	35	58	7	0
	おうちの方は、お子さんの学校での出来事・悩み・心配事を聞いています	97	96	44	53	3	0

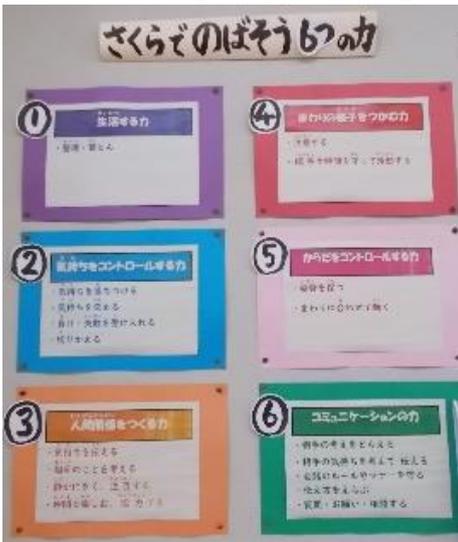
2学期末に行った学校評価アンケートの結果です。各項目において、わずかな増減はあるものの昨年度並みの結果となりました。一方で、「家庭学習の取組」や「読書」「礼儀正しさ」「食事のマナー」等、まだまだ低い項目もあるのですが、中でも昨年度より値を下げているのが、①「楽しく学校に通っています」(96%→93%) ②「いろいろなことに挑戦しています」(91%→87%)の項目です。子供たちのアンケートにおいても、同様の項目について①90%、②89%と保護者アンケートとほぼ同等の値を示す結果となり、課題だと考えています。

子供たちにとって「学校が楽しい」と思えるのは、学習のこと、友達関係のことなど千差万別ですが、その根底を支えるものは「安心感」であると考えます。安心して学習に取り組める環境、安心して友達と関われる信頼関係があるからこそ、新しいことに挑戦する意欲が湧く、できることが増える・わかる喜びが増える…その繰り返しが「学校が楽しい」と思える意識に変わり、さらに挑戦する気持ちへと繋がるものと考えます。そのために、学校では、以下のことを実践します。

- ①子供たちにとって挑戦意欲を高める授業となるよう、より一層授業の改善に努めます。
- ②心の状態を把握する「心の天気」等を活用し、子供たちの心配事や困り感に耳を傾けます。

子供たちのアンケートの中に、「悩み・心配事があればだれに相談しますか」という項目があり、「家族」と答えた子供が55%と半数以上を占めます。「友達」(13%)、「先生」(11%)の4倍以上です。子供たちにとって安心できる存在は、当然のことながら「家族」。家庭と学校が手を取り合い、安心感のある居場所を共につくっていかれたらと思います。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

「できた」「分かった」を増やし、自信をもって楽しく活動する子供を目指して



〈さくら学級の目当て掲示〉

さくら学級では、子供たちの困り感に合わせて各教科の内容を取り扱いながら、「自立活動」の指導を行っています。「ちょっと苦手なこと」を「得意」に変身させようと真剣に取り組む子供たちの姿を紹介します。

低学年の子供もどんな自分になりたいかを考え、「最後までやる」「気持ちを伝える」などの目当てを決めて学習に取り組んでいます。一人一人が「できた」「分かった」「楽しい」を味わうことができるよう、スキルトレーニングやICT機器の活用等、子供に合った支援をしています。また、常に子供自身が目当てを意識できるように声かけや振り返りの場を工夫しています。子供の表情を見ながら支援を続けることで、自信をもって笑顔で活動する姿がみられるようになり、その成長に驚きと喜びを感じています。

全ての出町っ子が自分のよさに気づき、自信をもっていきいきと学校生活を送れるように、今後も保護者の方々の協力を得ながら、教職員一同協力して支援していきます。（通級指導担当 村中 雅美）

出町っ子の心がつながるように

集会委員会では、子供同士がつながりをもてるようにすることを目的に、児童集会の企画・運営を行っています。11月に行った「出町っ子ワクワクスマイル集会」では、学年の枠を超えて互いを知るきっかけをつくりたいと考え、学校〇×クイズをした後に、少人数グループでのフリートークの時間を設けました。最初は少し緊張していた子供たちも、共通点を見つけるたびに表情が和らぎ、心の距離がぐっと近づくのを感じました。



〈他学年と交流する子供〉

2月末には、「出町っ子じまん大会」を計画しています。単に特技を披露するだけでなく、一人一人がもつよさや頑張りをみんなで認め合える場になるように、集会委員会の子供たちが準備を進めています。これからも子供たちが自分たちの手で学校を楽しくし、友達の輪をより広げていけるような場をつくり出していきたいと思ひます。

（集会委員会担当 清水 雄斗）

除雪、ありがとうございます

雪が降り積もった日には、保護者や地域の多くの方々が、善意で出町小学校の除雪をしてくださっています。皆様のおかげで雪の日にも子供たちは安全に登下校ができ、通常通りの学習や活動ができます。心より感謝申し上げます。

3月の主な行事予定

3月 2日 (月)	新通学班なかよし登校 アルミ缶・ベルマーク回収 集金振替日	3月 16日 (月)	新通学班なかよし登校 アルミ缶・ベルマーク回収 卒業証書授与式前日準備 1～4年、6年 14：15下校 5年 15：05下校
3月 3日 (火)	卒業おめでとう集会 6限なし 14：15下校	3月 17日 (火)	卒業証書授与式 6年 11：30下校 1～5年 11：35下校
3月 4日 (水)	委員会（3学期最終）	3月 19日 (木)	新通学班なかよし登校 6限なし 14：15下校
3月 11日 (水)	毎月の清潔検査 6限なし 14：15下校	3月 23日 (月)	給食終了
3月 13日 (金)	卒業証書授与式予行	3月 24日 (火)	修了式 1～4年 11：25下校 5年 11：50下校 ズック・雑巾持ち帰り